



「道の駅」の第57回登録について

～東北の「道の駅」に新たに1駅が追加され、171駅となります～

このたび、「道の駅」第57回登録により、全国では新たに4駅(うち東北で1駅)が追加されたのでお知らせします。

なお、今回の登録により、全国の「道の駅」は1,198駅、東北では171駅となります。

今回の登録において、東北では以下の1箇所追加されました。(別添資料参照)

駅名	設置箇所	路線名
いわて北三陸	いわてけんくじしなついちようとや 岩手県久慈市夏井町烏谷第7地割3番地2	一般国道45号

「道の駅」の情報については東北「道の駅」ホームページでご覧になれます。

<http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/Michi-no-Eki/thk-index.html>

<発表記者会：宮城県政記者会、岩手県政記者クラブ、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会>

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 道路部
交通対策課 課長 とのさき 外崎 たかひろ 高広 (内線:4511)

電話:022-225-2171(代表)

東北管内「道の駅」 第57回 新規登録箇所

(令和4年8月)



道の駅「いわて北三陸」

◆路線名：一般国道45号

◆所在地：岩手県久慈市夏井町鳥谷第7地割3番地2

◆面積および施設等

- ・面積：15,026㎡
- ・施設：駐車場153台、トイレ37器、情報提供・休憩施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、備蓄倉庫、公衆電話、公衆無線LAN、物販施設、飲食施設、キッズスペース、広場、加工施設、多目的ホール、ガソリンスタンド、EV充電施設

・整備手法：一体型

◆オープン予定：令和5年度

◆特徴

- ・沿岸と内陸を結ぶ交通結節点の立地を活かし、久慈広域のゲートウェイとして整備
- ・「久慈広域の玄関口」として、久慈広域4市町村（久慈市、洋野町、野田村、普代村）の情報や魅力を発信。久慈広域4市町村の人流を創出し、地域振興と地域経済を活性化
- ・室内大型遊具の設置により、地域の子育て世代に遊び場を提供し、交流を促進

イメージパース



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>)

平面図



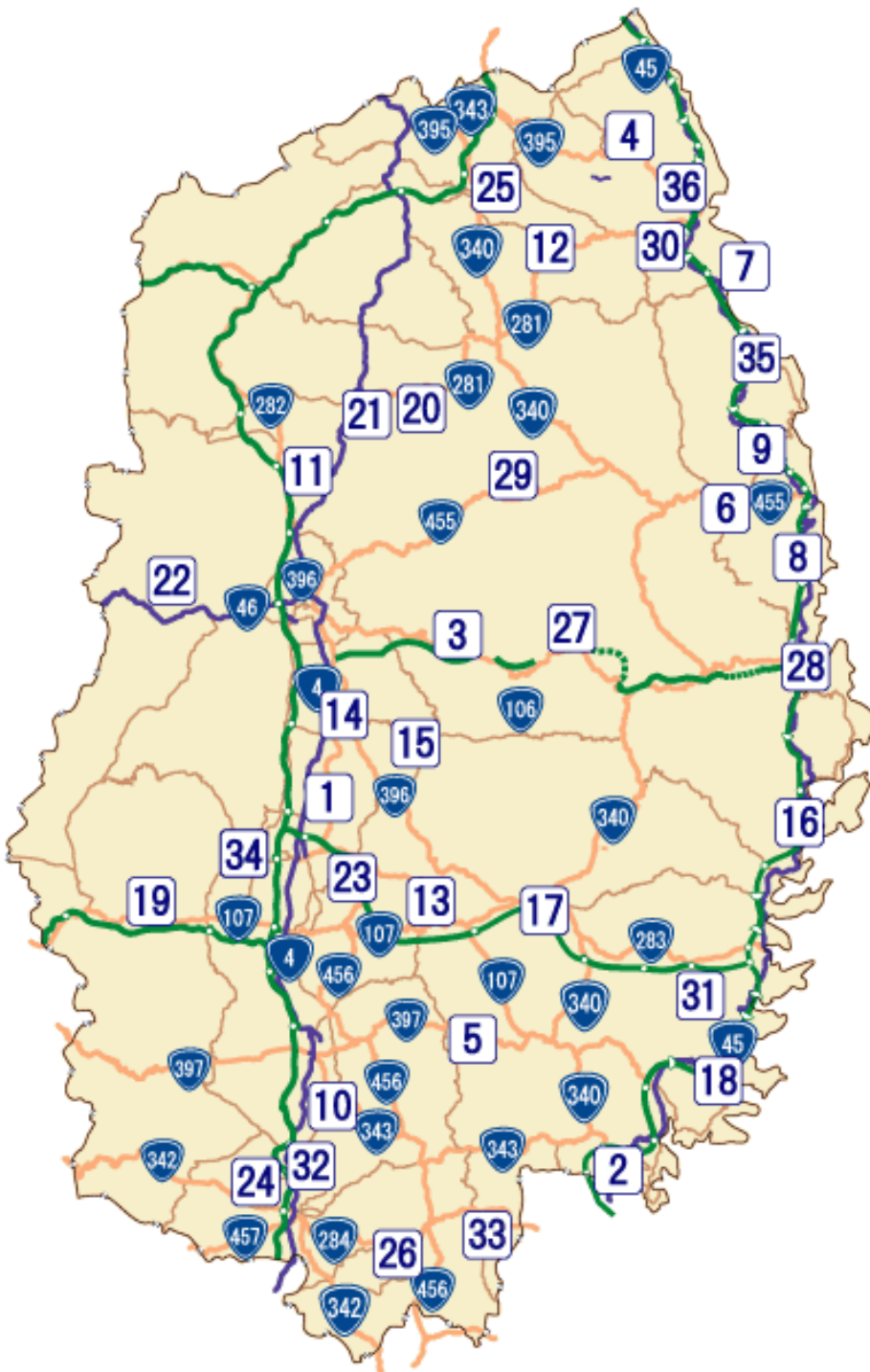
位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>)

岩手県「道の駅」登録箇所位置図（36駅）

※第57回登録時点（令和4年8月）



1	石鳥谷	4
2	高田松原	45
3	区界高原	106
4	おおの	395
5	種山ヶ原	397
6	いわいずみ	455
7	のだ	45
8	たろう	45
9	たのはた	45
10	みずさわ	343
11	にしね	282
12	白樺の里やまがた	281
13	みやもり	283
14	紫波	396
15	はやちね	25
16	やまだ	45
17	遠野風の丘	283
18	さんりく	45
19	錦秋湖	107
20	くずまき高原	281
21	石神の丘	4
22	雫石あねっこ	46
23	とうわ	39
24	巖美溪	342
25	おりつめ	22
26	かさわき	284
27	やまびこ館	106
28	みやこ	45
29	三田貝分校	455
30	くじ	281
31	釜石仙人峠	283
32	平泉	4
33	むろね	284
34	はなまき西南	13
35	青の国ふだい	
36	いわて北三陸	45

令和 4 年 8 月 5 日
道路局 企画課

「道の駅」の第 57 回登録について

～今回 4 駅が登録され、全国で 1,198 駅となります～

今回、市町村より申請のあった 4 駅を、新たに「道の駅」として登録することにしました。これにより、全国の道の駅は、合計で 1,198 駅になります。

「道の駅」は、平成 5 年の制度創設以来、四半世紀が経過し、国土交通省では、2020 年からは第 3 ステージ「地方創生・観光を加速する拠点」として位置づけられており、新たに加わった道の駅とともに取組みを進めてまいります。

(1) 道の駅の登録数

1,194 駅 (これまで) + 4 駅 (今回) = 合計 1,198 駅

※前回は令和 4 年 2 月に 3 駅登録

(2) 道の駅の登録について

道の駅は、市町村等からの申請に基づき、国土交通省道路局で、要件を満たすものを、道の駅として毎年登録しています。

道の駅の主な要件については、以下の通りです。

・無料で 24 時間利用できる

- ① 十分な容量を持った駐車場
- ② 清潔なトイレ (原則、洋式)
- ③ 子育て応援施設 (ベビーコーナー等)

があること。

- ・道路及び地域に関する情報を提供する施設があること。
- ・文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設があること。
- ・施設及び施設間を結ぶ主要経路のバリアフリー化がされていること。

※全国の「道の駅」の一覧については、以下の URL を参照ください。

<https://www.mlit.go.jp/road/Michi-no-Eki/list.html>

<問い合わせ先>

国土交通省 道路局 企画課 神田・高橋 (内線: 37552、37558)

代表 (03) 5253-8111 直通 (03) 5253-8485 FAX (03) 5253-1618

新たに「道の駅」に登録する箇所一覧（令和4年8月5日 4箇所）

	都道府県	申請者	駅名	設置箇所	路線名	道路種別	整備手法	オープン予定
1	岩手県	くじ市 久慈市	いわて ^{きたさんりく} 北三陸	岩手県 ^{くじ なついちょうとや} 久慈市夏井町鳥谷第7地割3番地2	一般国道45号	直轄国道	一体	令和5年度
2	茨城県	じょうそう市 常総市	じょうそう常総	茨城県 ^{じょうそう} 常総市むすびまち地内	一般国道294号	補助国道	一体	令和5年度
3	群馬県	まえばし市 前橋市	まえばし ^{あかぎ} 赤城	群馬県 ^{まえばし たぐちまち} 前橋市田口町36番地	一般国道17号 上武道路	直轄国道	一体	令和4年度
4	福井県	えちぜん市 越前市	えちぜん 越前たけふ	福井県 ^{えちぜん おおやちよう} 越前市大屋町第38号5番地の1	一般県道 越前たけふ ^{えちぜん} 駅線	県道	一体	令和4年度

注1) 道の駅の整備手法には、道路管理者と市町村等で整備する「一体型」と市町村等で全て整備を行う「単独型」の2種類あり、上表「整備手法」欄の「一体」とは、「一体型」であることを意味します。

令和4年8月5日「道の駅」第57回登録箇所（4箇所）



全国の道の駅数 1194駅(これまで)+4駅(今回登録)
※R4.8.5
=合計1198駅 ※前回は令和4年2月に3駅登録

道の駅「いわて北三陸」

◆路線名：一般国道45号

◆所在地：岩手県久慈市夏井町鳥谷第7地割3番地2

◆面積および施設等

- ・面積：15,026㎡
- ・施設：駐車場153台、トイレ37器、情報提供・休憩施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、備蓄倉庫、公衆電話、公衆無線LAN、物販施設、飲食施設、キッズスペース、イベント広場、加工施設、多目的ホール、ガソリンスタンド、EV充電施設
- ・整備手法：一体型

◆オープン予定：令和5年度

◆特徴

- ・沿岸と内陸を結ぶ交通結節点の立地を活かし、久慈広域のゲートウェイとして整備
- ・「久慈広域の玄関口」として、久慈広域4市町村（久慈市、洋野町、野田村、普代村）の情報や魅力を発信。久慈広域4市町村の人流を創出し、地域振興と地域経済を活性化
- ・室内大型遊具の設置により、地域の子育て世代に遊び場を提供し、交流を促進

イメージパース



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(https://www.gsi.go.jp/)

平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(https://www.gsi.go.jp/)

道の駅「常総」

- ◆路線名：一般国道294号
- ◆所在地：茨城県常総市むすびまち地内
- ◆面積および施設等
 - ・面積：20,000㎡
 - ・施設：駐車場168台、トイレ31器、情報提供施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、備蓄倉庫、貯水槽、公衆無線LAN、情報ラウンジ、飲食施設、物販施設、イベント広場、コミュニティ施設、EV充電施設
 - ・整備手法：一体型
- ◆オープン予定：令和5年度
- ◆特徴
 - ・一般国道294号や首都圏中央連絡自動車道に隣接している利点を活かし、広域的に市内外から多くの利用者が行き交う「新たな市の玄関口」となる地域振興拠点として整備
 - ・新たな交流と産業の拠点として農業振興、産業振興、人口減少対策等の地域課題解決に向けた「アグリサイエンスバレー事業」の一環として、地域農産物の新たな販路の開拓や拡大を目的とした販売拠点として整備
 - ・防災機能の強化により、地域住民や道路利用者の一時避難や広域防災活動の拠点として整備

イメージパース

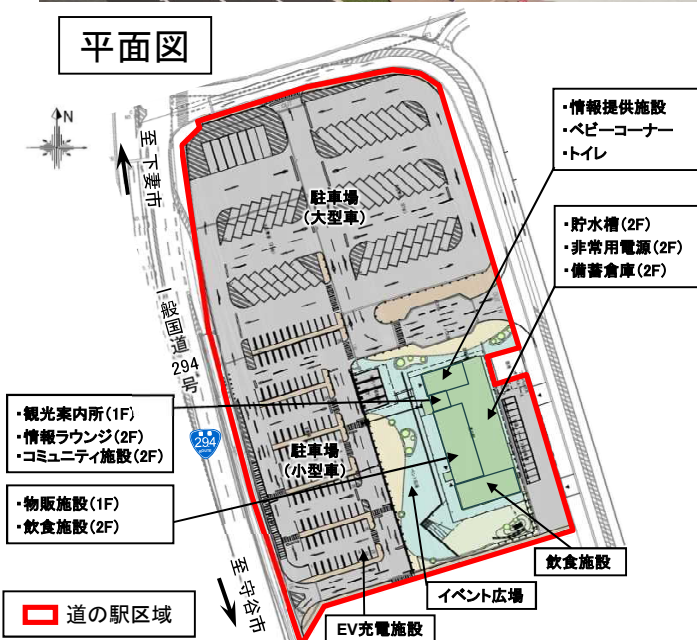


位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(https://www.gsi.go.jp/)

平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(https://www.gsi.go.jp/)

道の駅「まえばし赤城」^{あかぎ}

◆路線名：一般国道17号^{じょうぶ}上武道路

◆所在地：群馬県前橋市田口町36番地^{まえばし たぐちまち}

◆面積および施設等

・面積：71,656㎡

・施設：駐車場497台、トイレ35器、情報提供施設、観光案内所、ベビーコーナー、非常用電源、防災倉庫、マンホールトイレ、災害対応型ガソリンスタンド、公衆電話、公衆無線LAN、休憩施設、多目的室、物販施設、飲食施設、サイクルステーション、温浴施設、農園、広場、EV充電施設

・整備手法：一体型

◆オープン予定：令和4年度

◆特徴

- ・一般国道17号、関越自動車道、北関東自動車道を連結する交通の要衝の立地を活かし、県内外各所へのハブ施設及び「赤城の玄関口」として整備
- ・地域住民や道路利用者の避難場所に加え、広域防災や受援受入の拠点として整備
- ・地産品や形状・大きさの規格外食材を使用したメニュー提供により食品廃棄量を減らし持続可能な地域形成に寄与

イメージパース

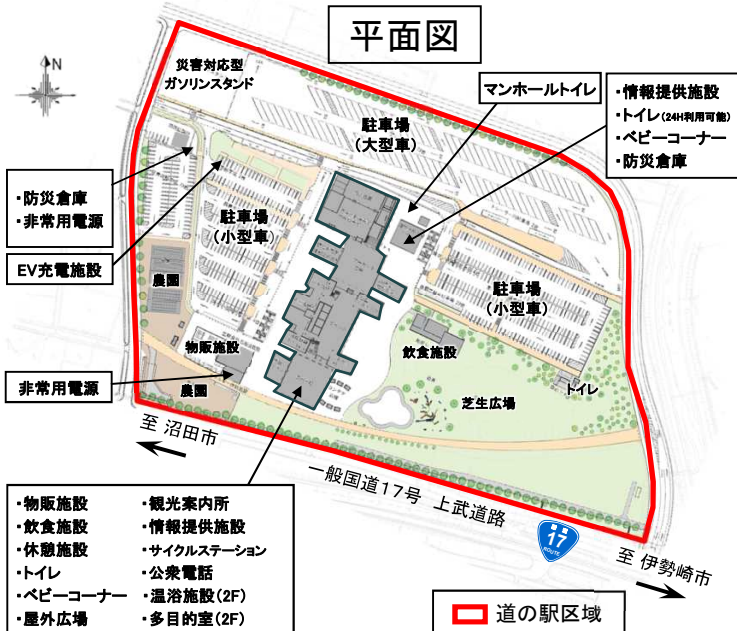


位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(https://www.gsi.go.jp/)

平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(https://www.gsi.go.jp/)

道の駅「越前たけふ」^{えち ぜん}

- ◆路線名：一般県道^{えち ぜん}越前たけふ駅線
- ◆所在地：福井県越前市大屋町第38号5番地の1^{えち ぜん おお やちゆう}
- ◆面積および施設等
 - ・面積：16,967㎡
 - ・駐車場170台、トイレ28器、情報提供施設、観光案内所、ベビーコーナー、公衆電話、公衆無線LAN、休憩施設、物販施設、飲食施設、広場、EV充電施設、東西連絡通路
 - ・整備手法：一体型
- ◆オープン予定：令和4年度
- ◆特徴
 - ・北陸新幹線越前たけふ駅（令和6年春に開業予定）や一般国道8号、北陸自動車道武生ICに隣接する立地を活かした交通結節点として整備
 - ・「越前」をイメージする越前がにや越前そばなどの食のイベントや伝統工芸品の販売により、地域の活性化や魅力を発信
 - ・広域観光のゲートウェイとして、地域の観光情報を集約・一元化する観光案内所を整備

イメージパース

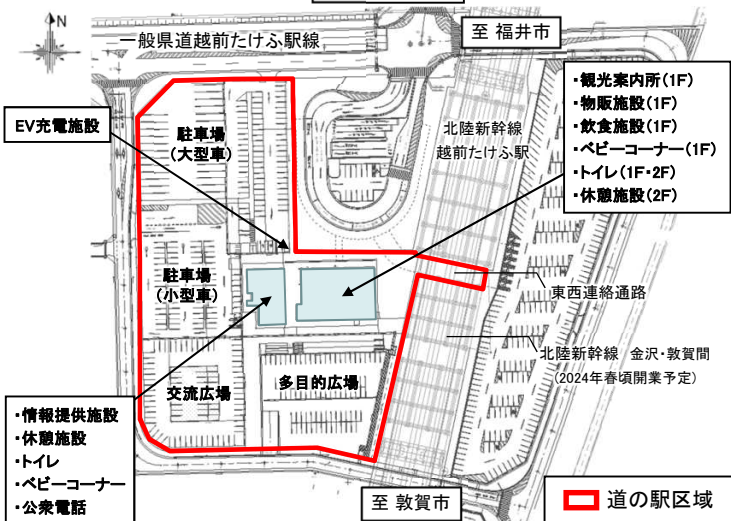


位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>)

平面図



位置図



出典：国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>)